

とびづかこふん 飛塚古墳

位置情報URL <http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=128&ll=35.02056018518518.136.5319774011299>

重機掘削は半分ほど終わり、人力掘削を行っています。

遺構 近世や昭和の溝を確認しました。古墳の周溝は、中世に掘られた溝によって壊されてしまったと考えられ、周溝のラインなどは確認できませんでした。

遺物 古墳の墳丘から崩落したと考えられる埴輪が出土しています。壺形埴輪や円筒埴輪が出土しました。埴輪のなかには、表面を赤く塗られたものが多くみられます。赤く塗られた壺が、古墳の周りを巡っていたのかもしれませんが。飛塚は、いつ造られ、どのような古墳であったのか、ほとんど情報のない古墳でしたが、その姿が次第に明らかになってきました。

今後の予定 引き続き、重機掘削と人力掘削を行っていきます。古墳の上に鬱蒼と茂っていた竹の伐採もはじまり、墳丘の全貌が見えてきました。今後は、墳丘の測量も行う予定です。

現地説明会は8月上旬を予定しています！お楽しみに！



古墳の周りから埴輪が出土しました（北から） ミルクロードの真横を掘っています（南から）



出土した円筒埴輪や壺形埴輪の一部（表面が赤く塗られています）

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503 番地
調査研究1課 / 担当：相場
電話番号:0596-52-1732 / FAX:0596-52-7035
E-mail:maibun@pref.mie.jp